

記者会見 [説明資料]



2024年3月16日

北陸新幹線 金沢～敦賀間 開業



令和6年第1回定例会(3月議会)



秘密にしたい、景色がある。
若狭みはま

美浜町

本日の会見内容

1. 令和5年度一般会計3月補正予算概要について
2. 令和6年度一般会計当初予算概要について
3. 主要事業等について
4. 質 疑
5. そ の 他

令和5年度一般会計 3月補正予算概要について

○3月補正予算規模 15億5,546万7千円

○補正後の予算現計 116億5,582万8千円

○対前年度比 106.2%
(6億8,391万5千円増)

○主な補正予算について

■主要施策等を機動的に推進するため基金を造成

- ・まちづくり基金積立金（300,181千円）
- ・庁舎改修基金積立金（100,088千円）
- ・ふるさと応援基金積立金（80,239千円）
- ・こどものあそび場整備事業基金積立金（162,000千円）
- ・災害に強いまちづくり基金積立金（368,714千円）
- ・地域愛を育むひとづくり推進基金積立金（14,000千円）

■その他

- ・廃棄物処理広域化事業（729,740千円）

令和6年度一般会計 当初予算概要について

○当初予算規模 76億8,442万円

○対前年度比 101.7%
(1億3,152万6千円増)

主要事業等について

ICOCAを活用した公共交通活性化

(優先②)にぎわいゾーン整備
(優先③)北陸新幹線敦賀開業

ICカード普及促進事業(1,396千円) 町費646千円、その他750千円

・町民へのICカード(ICOCA)普及により、「チョイソコみはま」や「路線バス」のスムーズな乗降による利便性向上を図り公共交通の利用を促進〔新規〕

①対象者 全町民

②内容

チャージ済のICカードを販売する。

- ・対象ICカード ICoca(イコカ) 2,000円分(デポジット料500円含む)
- ・販売価格 1,500円(1人1枚限り)
- ・販売枚数 500枚

③販売場所

わかさ東商工会美浜支所

住所：美浜町松原35-16-2 電話：32-0121

受付時間：午前9時～午後5時(土日祝日は休み)

④町内チャージ箇所

コンビニエンスストア(支払いレジ) 5箇所



みはまシナプスプロジェクト

(優先②)にぎわいゾーン整備
(優先⑤)人口減少対策

みはまシナプスプロジェクト事業(52,126千円) 国費(デジタル田園都市国家構想交付金)17,200千円、
その他(地域愛を育むひとづくり推進基金、ふるさと応援基金)34,926千円

- ・「**学びと挑戦を育む人づくり**」、「**優しい回遊空間を創る空間づくり**」、「**共創の軸線を貫くコンテンツづくり**」を目標としたアクションを起こし、**美浜らしいにぎわいと交流を創出〔継続〕**

①学びを軸とした次世代まちづくり事業(2年目)

- ・小中学生を対象とした美浜町公設塾「放課後教室サン(R5.10.25開設)」の運営
- ・高校生、大学生を対象とした学びのプログラム構築
- ・シティプロモーション業務

②にぎわい交流センター(仮称)整備に係る用地取得

③福井大学との共同研究

空き家を活用したトライアルショップの設計業務

④にぎわい創出イベント

町内団体の出店などによる、町全体のにぎわい創出を目的としたイベントを開催。

⑤地方×地方交流事業

他地域同世代との交流を通じて、地域課題解決に向けた情報交換やまちづくりを実践。

(小学生(高学年)・中学生対象)



美浜町公設塾「放課後教室サン」の様子

観光振興、交流人口の拡大

令和6年3月16日 北陸新幹線敦賀開業 対策

(優先3)北陸新幹線敦賀開業

若狭みはま ～秘密にしたい、景色がある。～ P R媒体が完成

・「若狭みはま」のロゴマークを一新、PRグッズのデザインを統一化

若狭みはまの「おもてなし」・「魅力発信」事業

若狭美浜観光PR事業(28,540千円)

・出向宣伝・商談会等の実施、観光PR媒体や三方五湖立体地図の製作 等

サイクリングを活かしたインバウンド観光客の誘致

観光総務費 一般経費 (8,450千円)

・スポーツタイプレンタサイクル及び運搬車両整備 等

日向湖周辺のおもてなし景観整備

日向湖おもてなし魅力アップ事業(56,738千円)

・擬木柵設置、支障木の伐採等景観配慮型整備

新庄山里ゾーンの景観魅力アップ

新庄山里ゾーン魅力アップ事業(1,300千円)

・支障木の伐採によるビュースポット整備

・町の魅力を広く発信するため、「若狭みはま」のロゴマークを一新し、PRグッズのデザインを統一するとともに、ブランドHP、Instagram、Facebookを開設。

ロゴマーク

○シンボルマーク

- ・美浜の美しい海と湖のゆらめきと光に反射する水面をモザイクのようなタッチで独自に表現。
- ・画像を拡大することで現れる四角いピクセルのように解像度を徐々に上げながら、美しい景色が見えてくる状況を取り入れている。秘密めいた景色が解き明かされていく様子を象徴。
- ・美浜の「M」が微妙に見え隠れし、観察者の探求心を刺激。独自性と複雑性を兼ね備え、ブランドの持つ魅力と不可解さを引き立てる。

○タグライン（秘密にしたい、景色がある。）

- ・美浜には素晴らしいもの・こと・人（景色）が満ちている一方で知られていないものや風景があることを気付かせ、興味を引き起こすことを示唆している。



PRグッズ



ハンディウエット



Tシャツ



法被



フセン



ミニタオル



テーブルクロス



のぼり



タクシーラッピングイメージ



コットンバック



紙バック



ビニールバック

若狭みはまの「おもてなし」・「魅力発信」事業

若狭美浜観光PR事業(28,540千円) 町費13,277千円、県費(北陸新幹線開業アイデアコンテスト実行支援事業補助金)858千円
 その他(嶺南地域活性化推進事業補助金)4,405千円、その他(ふるさと応援基金)10,000千円

- ・関係機関と連携し出向宣伝や商談会等を実施するとともに、引き続き、観光アドバイザーの指導・助言の下、若狭みはまの魅力発信し誘客を促進〔継続〕

主な事業

①出向宣伝・商談会等の実施

- ・北陸新幹線敦賀開業を見据え、首都圏、関西圏、中京圏等において出向宣伝等を実施
- ・北陸新幹線の停車駅がある軽井沢町は、美浜町出身の実業家山本家(三笠ホテル創業家)との繋がりがあり、これを契機に友好を深め、軽井沢町と連携し誘客を実施

②観光PR媒体の製作

- ・若狭みはまの「ブランドHP」や「Instagram」、「Facebook」のデザイン統一化に合わせたパンフレット、ポスター等を製作

③立体地図の製作

- ・悠久の歴史のある三方五湖を巡る着地型観光において、その歴史や地形等を分かりやすく説明する媒体として、三方五湖エリアの立体地図を製作

④若狭美浜観光魅力発信業務

- ・観光情報の発信や民宿女将おもてなし研修、スタンプラリー等を実施

⑤観光データ収集業務

- ・観光政策を進める上で必要となるデータの収集・分析



開業カウントダウンキャンペーン(東京KITE丸の内)



立体地図イメージ

サイクリングを活かしたインバウンド観光客の誘致

(優先3)北陸新幹線敦賀開業

観光総務費 一般経費 (8,450千円) 町費8,450千円

- ・北陸新幹線敦賀開業効果を最大化するため、若狭町と連携し、三方五湖エリアでのサイクリングを活かしたインバウンド観光客の誘致を促進〔継続〕

主な事業

①レンタサイクル用自転車購入支援（実施主体：三方五湖広域観光協議会）

今後見込まれるインバウンド観光客等の需要を見据え、美浜・若狭両町でスポーツタイプの自転車を購入し、相互連携・周遊促進を図る。

- ・自転車(スポーツタイプ)10台／町
- ・関連備品(ヘルメット・ヘッドライト・テールライト等)
- ・修理部品

②レンタサイクル運搬用車両の購入

レンタサイクルの貸し出しを円滑に行うため、自転車運搬用の車両を購入

- ・運搬用車両(1台)



ゴコイチサイクリングルート

③関係団体等との連携に向けた取り組みの実施（実施主体：三方五湖広域観光協議会）

国内に誇る名勝「三方五湖」の美しさを世界に発信するため、関係団体等と連携した取り組みを実施

日向湖周辺のおもてなし景観整備

日向湖おもてなし魅力アップ事業(56,738千円) 町費10,638千円、県費(電源立地地域対策交付金)45,000千円、その他1,100千円

- ・若狭湾サイクリングルートの一画をなす日向湖周遊道路において、景観に配慮した整備を通じ、サイクリストや旅行客等へのおもてなし環境を醸成〔新規〕

①事業概要

- ・プラスチック擬木防護柵整備工 L=1,900m (R6施工 L=630m)
- ・支障木の伐採等

②事業期間 令和6年度～令和8年度(予定)

現況写真



防護柵整備イメージ



(久々子湖)



湖岸を走行するサイクリスト

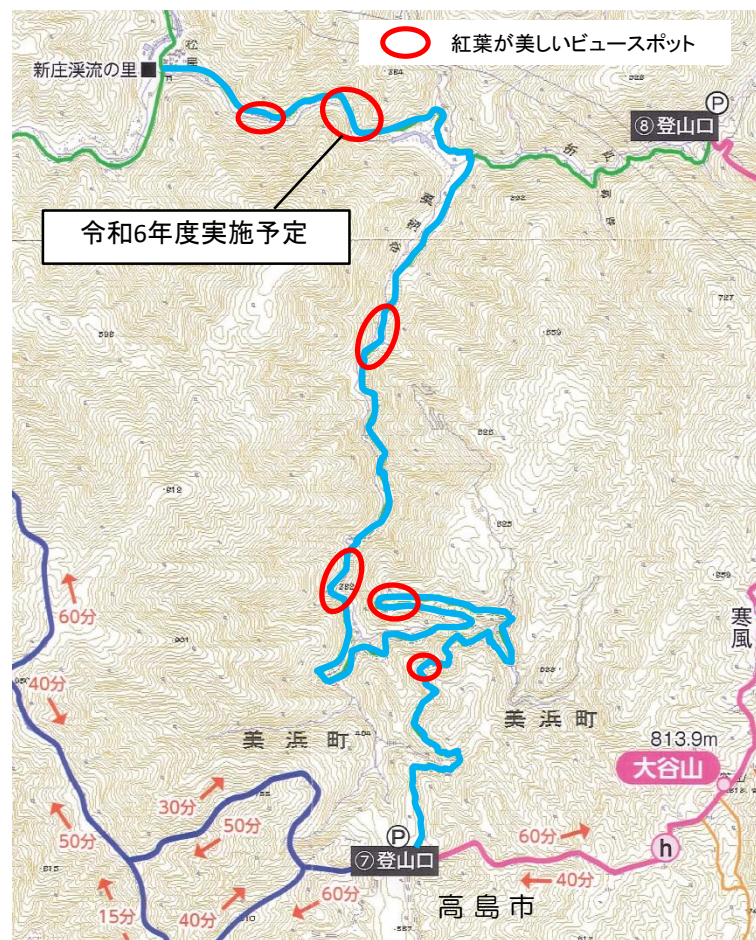


新庄山里ゾーンの景観魅力アップ

(優先③)北陸新幹線敦賀開業

新庄山里ゾーン魅力アップ事業(1,300千円) 町費1,300千円

- ・新庄栗柄谷の新緑や紅葉を楽しめるよう、林道の支障木を伐採し良好な眺望を確保
〔新規〕



【伐採前】

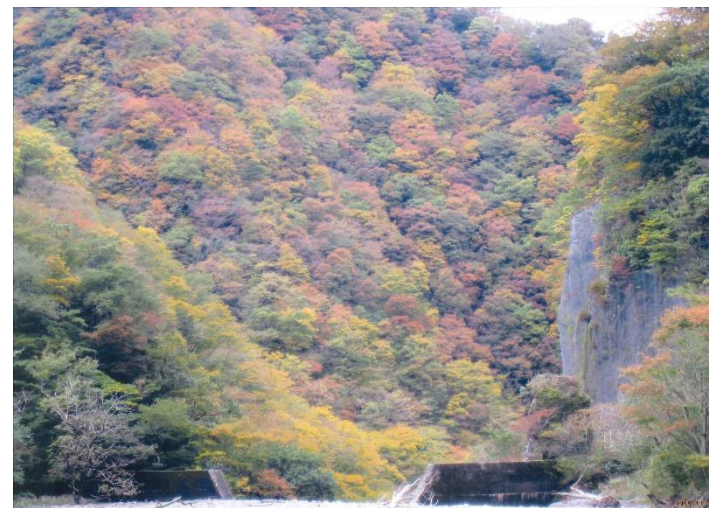


【伐採後】支障木を伐採し、眺望を確保



林道栗柄～河内谷線の紅葉

秋の紅葉シーズンに向けて、林道栗柄～河内谷線の埋もれた魅力を再発見!!



安全安心な生活環境を充実

頻発する自然災害に備え防災対策を充実・強化

(優先④)地域力向上
(優先⑤)人口減少対策

『自助（一人一人の役割）』

【新】防災セット配布事業(69,072千円:2月1日専決予算)

【新】耐震グッズ購入費補助金(500千円)

【拡】木造住宅耐震診断等促進事業・木造住宅耐震改修促進事業(3,876千円)

『共助（地域の役割）』

【拡】集落コミュニティ施設等整備事業

【継】美浜町自主防災組織強化事業(2,500千円)

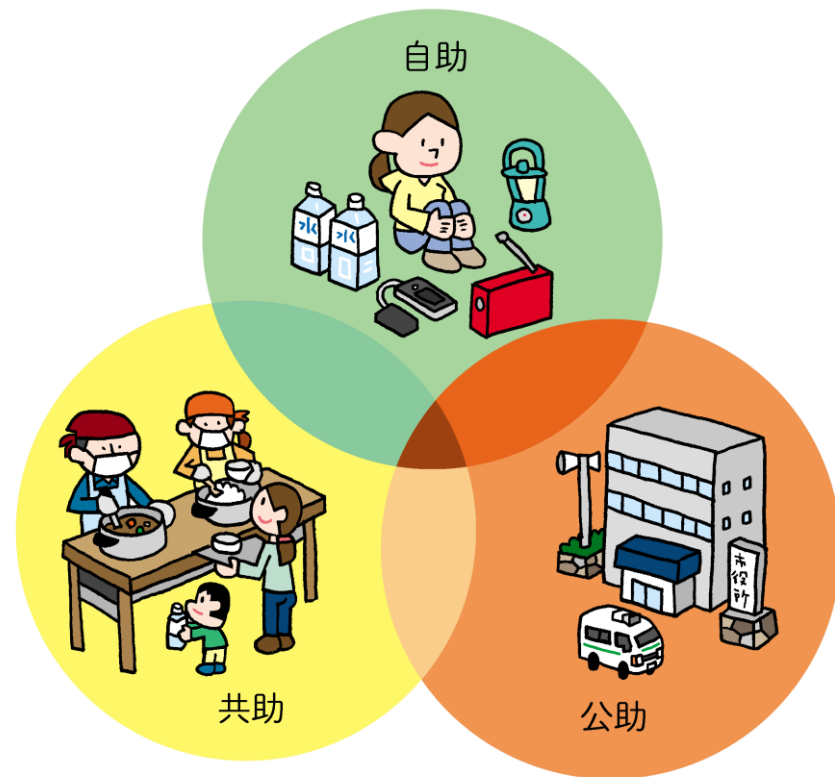
『公助（行政の役割）』

【新】一般防災初動備蓄整備事業(2,464千円:2月1日専決予算)

【新】給水車整備事業(19,289千円:簡易水道事業特別会計)

【継】水道管耐震強靱化事業(183,348千円:上水道事業会計)

【新】学校防災アドバイザー事業(52千円)



(優先④)地域力向上
(優先⑤)人口減少対策

町費50,275千円、国費(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)18,797千円

- ### ① 配布数

②配布方法

③配布時期

リュック

EMERGENCY KIT

サランラップ

5年保存水×3

食品加熱セット

コンパクト
エアベッド

3L給水タンク

携帯トイレ

マジックライス×3

紙皿

防災ウェットティッシュ

レスキューシート

救急セット

白飯

非常用スリーピングバッグ

非常用ブランケット

アルミボンチョ

グルーミングセット

ダイナモ
ラジオライト

布テープ

防災チェックリスト

エマージェンシー
3点セット
(軍手、笛、3mロープ)

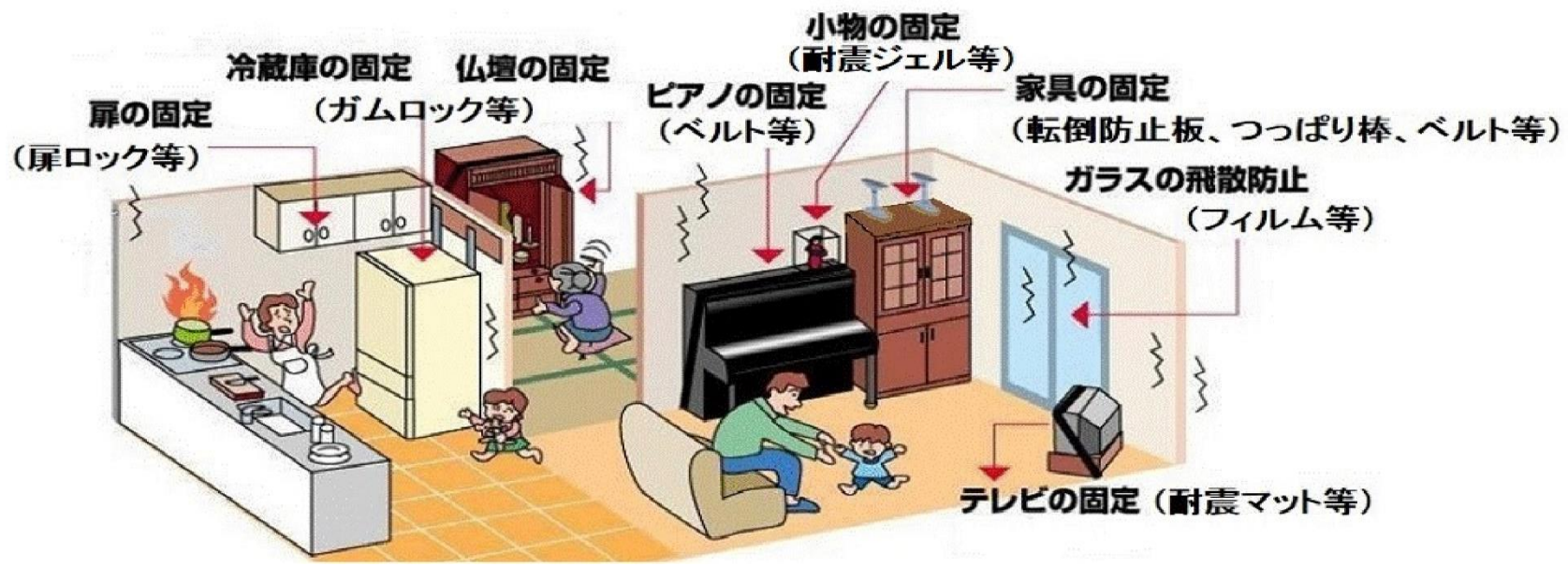
【この取り組みをきっかけに！】

- ご家庭で、災害時の備えや行動について話し合しましょう。
- 地域や自主防災組織で、防災について取り組みましょう。
- 平時から、いざという時の防災意識の向上を図りましょう。

・地震に備え、家具転倒防止金具等の耐震グッズの購入費を補助〔新規〕

補助対象	補助対象	補助金額(上限額)	補助率
町内に居住し、住民登録のある世帯 ※補助金の交付は、世帯につき1回に限る。	家具転倒防止金具等の耐震グッズ ○たんす、食器棚、本棚その他これらに類する床置き型の家具及び冷蔵庫、テレビなど転倒防止 ○窓ガラス及び食器棚、本棚等に付随するガラスなど飛散防止 ○天井吊り下げ式照明器具など落下防止	購入に要した費用額 上限額:5,000円	1/2

○対象となる耐震グッズの例



木造住宅耐震診断等促進事業(276千円) 町費69千円、国費(社会資本整備交付金)138千円、県費(木造住宅耐震化促進事業補助金)69千円
木造住宅耐震改修促進事業(3,600千円) 町費900千円、国費(社会資本整備交付金)1,800千円、県費(木造住宅耐震化促進事業補助金)900千円

・地震の際の木造住宅等の倒壊による被害を軽減し、住民の安全性の確保を図るため、耐震診断及び耐震改修にかかる費用を補助〔拡充〕

①耐震診断・補強プラン作成・耐震改修（一般住宅の場合）

STEP	内容	補助額	自己負担額	補助対象
STEP1	耐震診断	46,000円	5,000円	昭和56年5月31日以前に着工された戸建の木造住宅（旧耐震基準）
STEP2	補強プラン作成	46,000円	5,000円	
STEP3	耐震改修	最大1,500,000円 （※令和7年度までの時限措置 通常1,200,000円）	補助額との差額	耐震診断の結果、耐震性能が不十分と診断された住宅

②集会所耐震診断（区・自治会及びその住民の利用に供することを目的としたもの）

構造	区負担額	補助対象
木造	50,000円	・昭和56年5月31日以前に建築されたもの（旧耐震基準） ・耐震診断等を実施後、5年以内に耐震改修又は新築工事を行うことが見込まれるもの
非木造2階建以下	100,000円	
非木造3階建	150,000円	

- ・ **地域コミュニティや地域防災の要となる集落センターにおける地域力の向上や住民の安全安心にかかる機能強化を推進**

①集落センターの課題

- ・ 危険箇所にある
- ・ 老朽化、地震・風水害等に対する不安
- ・ 男女別トイレの未整備
- ・ 利便性の高い快適なコミュニティスペースの確保
- ・ 財源の確保（整備、維持運営費） 等

②集落センター課題解決のため、従来の施設等整備補助制度見直しに向け制度設計

- ・ 対象施設の追加（遊具、備品 等）
- ・ 補助率の向上
- ・ 補助上限額の向上
- ・ 加算要件の追加 等



- ・ 各自治会における集会所整備計画等のアンケートを実施し、地域課題に沿った制度を構築
- ・ 「災害に強いまちづくり基金積立金（3月補正予算）」にて財源を確保し確実に推進

・地域防災力の向上・充実の為、防災用資機材等の購入費を補助〔継続〕

①補助内容

補助対象者	補助対象経費	金 額（上限額）	補 助 率
自主防災組織	優先順位 ① 防災倉庫 ② 非常用発電機及び 救助用レスキューツールセット ③ 防災用資機材	100万円 ※集落人口が200人以上で 10㎡以上の防災倉庫の整備は 150万円（防災倉庫のみ）	10/10

②事業実施期間

- ・令和5年度～令和9年度（5年間）

③その他

- ・防災訓練や防災に関する研修会など毎年継続して活動に取り組む
自主防災組織が対象
※自主防災組織を設置済み・・・23集落
- ・各自主防災組織に対しての交付は1回限り



・令和6年能登半島地震の状況を踏まえ、災害発生時の初動において必要となる生活物資を整備〔新規〕

○備蓄品の例

- ・ 保存用飲料水
- ・ 非常食セット
- ・ 口腔ケア用品
- ・ 非常用トイレ
- ・ カイロ、石油ストーブ など



・災害時等における飲料水の確保に向けた、応急給水体制の強化〔新規〕

○地震などの災害による断水や突発的な事故による断水に備え、給水車を整備



給水車の購入

【導入台数】 1台

【タンク容量】 1,000ℓ程度

水道管耐震強靱化事業(183,348千円:上水道事業会計)

・「災害に強いまちづくり」を目指し、災害時に必要不可欠な生活用水の確保に向けた、水道管路の耐震化の実施〔継続〕

○水源から原水を浄水施設まで送る導水管や浄水施設から浄水を配水池まで送る送水管などの基幹管路、地震時に弱点となる水管橋を優先的に耐震化

○揺れの大きい活断層近傍の配水管を優先的に耐震化

- ① 送水管耐震化工事基本設計業務
- ② 導水管耐震化工事基本設計・水管橋耐震化計画策定業務
- ③ 配水管布設替（耐震化）工事・設計業務



・学校における防災教育や防災体制・防災管理の充実〔新規〕

①実施期間

令和6年度

②実施校（モデル地域対象校）

町内全小中学校（小学校3校、中学校1校）

※拠点校：美浜中学校

③内容

- ・県派遣の学校防災アドバイザーと学校安全の中核を担う教職員の意見交換会（実践委員会）を実施し、情報共有による防災推進体制を構築
- ・危機管理マニュアルの見直し・改善
- ・拠点校での実践的な避難訓練・引き渡し訓練実施
（※学校防災アドバイザー各校2回派遣）



きめ細やかなこども・子育て支援

子ども・子育て支援事業計画策定事業(3,789千円) 町費3,789千円

- ・こどもの個々の発達や成長に応じたきめ細やかなこども・子育て支援により、安心して子育てできるまちを目指し「第3期子ども・子育て支援事業計画」を策定
〔継続〕

①計画期間

令和7年度～令和11年度(5か年)

②内容等

「第3期子ども・子育て支援事業計画」は「美浜町こども計画」と一体化して策定

- ①教育・保育に係るサービス提供体制の確保
- ②こども・子育て支援事業の提供体制の確保
- ③こどもまんなか社会の実現を目指す こども施策 など

③今後のスケジュール(予定)

- ・令和6年3月 計画策定のためのアンケート調査実施
- ・令和6年7月～令和7年2月 子ども・子育て会議における計画審議
- ・令和7年3月 第3期子ども・子育て支援事業計画 公表



小倉山からの眺望を楽しめる公園を整備

(優先④)地域力向上
(優先⑤)人口減少対策

小倉山山頂公園整備事業(47,542千円) 町費2,542千円、国費(原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金)45,000千円

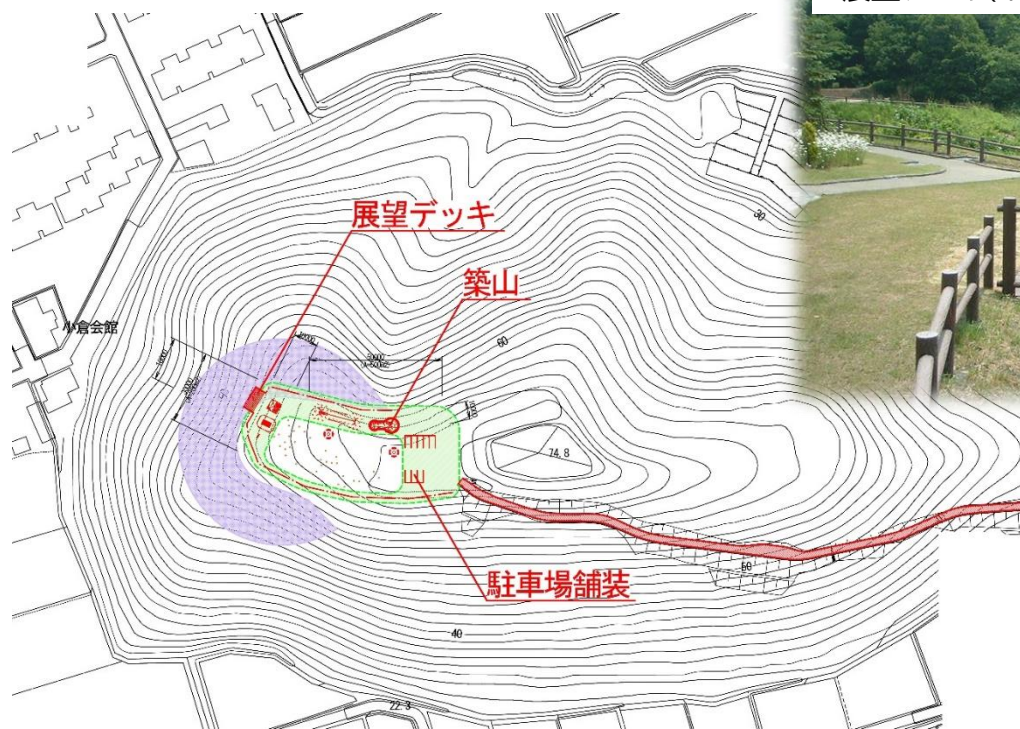
・小倉山に子どもから高齢者までの幅広い年齢層が安心して楽しめる山頂公園を整備
〔新規〕

①事業概要

- ・ 駐車場、築山整備
- ・ 防護柵、展望デッキ整備等

②事業期間

- ・ 令和6年度～令和7年度(予定)



展望デッキ(イメージ)



春の小倉山山頂からの眺望
(ドローン撮影)



築山(イメージ)

スポーツや文化活動に励む美浜人を応援

その他

全国で輝け美浜人応援事業(1,350千円) その他(田中健記念ふるさと美浜「未来の懸け橋」基金)1,350千円

・スポーツ及び文化活動を推進するため全国大会又は国際大会に出場する町民選手に対し、大会出場に係る費用の一部を補助〔新規〕

①対象者

- ・スポーツ活動及び学術・文化振興に関する活動により全国大会等に出場する者で美浜町に住所を有する者
- ・町長が特に必要と認めた者

②対象とする大会

予選会、選考会を経て出場する全国大会や国際大会

③補助対象経費

全国大会等出場に係る参加費、交通費、宿泊料、使用料及び賃借料



④補助金額

当該経費の2分の1の額 (補助上限30,000円／年)

※国や県及びその他加盟団体の補助金が交付される場合は、補助対象経費からその額を控除



町の将来を担う子供たちの夢を応援

未来のアスリート応援事業(702千円) その他(田中健記念ふるさと美浜「未来の懸け橋」基金)702千円

・町の将来を担う子供たちがスポーツを通じて心身の健全な育成に資することを目的として、町内スポーツ少年団活動への支援を強化〔拡充〕

①対象
美浜町スポーツ少年団に登録する団体

②補助金額
(1) から (4) の合計金額 (補助上限100,000円／年)
(1) 団 30,000円
(2) 団員 1,000円×登録団員数
(3) 指導者 5,000円×指導者数(上限3名分)
(4) 保険料 800円×(登録団員数+指導者数(上限3名分))

	団体名	種目	団員数
1	美浜ネクサス スポーツ少年団	軟式野球	36人
2	美浜レインボーキッズ スポーツ少年団	バレーボール	11人
3	空手道若狭会 スポーツ少年団	空手道	17人
4	美浜卓球クラブUNICORN Jr. スポーツ少年団	卓球	26人
5	美浜S T C スポーツ少年団	ソフトテニス	30人
6	美浜町剣道 スポーツ少年団	剣道	6人
	※R5年度登録団員数 合計		126人



姉妹都市 台湾新北市石門区ホームスティ

その他

ホームスティ事業(10,421千円) 町費10,421千円

- ・町の将来を担う子どもたちの、国際的な視野や感覚を養い、異文化理解を深め多文化共生についての意識醸成を図るため、6年ぶりに台湾石門区へのホームスティ活動を再開〔継続〕

①訪問期間

令和6年7月25日(木)～7月31日(水) 6泊7日

②訪問地

台湾 新北市石門区、台北市

③参加対象

美浜中学校生徒 12名 校長他5名

④内容

- ・石門中学生の家庭でのホームスティ
- ・体験学習等を通じて石門中学生との交流

⑤受入事業

令和6年12月～令和7年1月頃(日程未定)、石門中学生を招いた受入事業を実施



第4期美浜町健康づくり計画「健康みはま21」推進

(優先④)地域力向上

健康みはま21推進強化事業(2,305千円) 町費2,305千円

・町の健康課題である心臓病や脳血管疾患等の循環器疾患予防のため、第4期美浜町健康づくり計画「健康みはま21」を推進〔拡充〕

①『げんげん運動 プラスUP』の推進

- ・これまでの健康づくり運動の二本柱、減塩減量を継続するとともに、とくに“糖質”の適正摂取を切り口に「減量対策」を強化

②「美浜町地域あいあいポイント事業」の強化

- ・ポイント付与対象者を拡大
- ・ウォーキングや体組成測定等をポイント付与対象活動として拡大

60歳以上から
18歳以上に！



美浜町健康支援あいあいアプリ

個人での実践

<げんげん運動 プラスUP(アップ) 7つの健康行動>

- ①減塩の食事を心がけます
- ②自分にあった量の食事をとります
- ③間食（菓子、嗜好飲料含む）のとり過ぎに注意します
- ④毎日の生活の中に手軽な運動を取り入れます
- ⑤毎食手のひら一杯の野菜を食べます
- ⑥油脂のとり方を工夫します
- ⑦年1回の健診で身体のチェックをして自己管理をします

町全体での環境づくり

- ①“地域”を中心とした健康づくり活動を進めます
 - ・“健康支援アプリ”を導入し、個人へのインセンティブを与えることで、健康無関心層も含めた実践を促す
- ②子どもからの望ましい生活習慣を身につけるため、保育園、小中学校と連携して取り組みます
 - ・小中学校の授業や食育の取り組みと連携し、適切な“糖質”の摂取について学びます
- ③働き世代の健康づくりを企業や団体と共に支援します

第36回美浜・五木ひろしふるさとマラソン

美浜・五木ふるさとマラソン開催事業(20,704千円) 町費1,904千円、その他(嶺南地域活性化推進事業補助金)18,800千円

- ・ 当町出身で名誉町民である歌手の五木ひろしさんのご協力をいただき、風光明媚な若狭湾国定公園の海岸線コースの潮の香りを肌で感じるマラソン大会を開催

〔継続〕

- ①開催日 令和6年5月12日(日)
- ②会場 美浜町丹生特設会場(美浜町エネルギー環境教育体験館「きいぱす」前)

③スケジュール

- ・ 選手受付 7:00 ~ 9:00
- ・ 開会式 9:00 ~ 9:30
- ・ スタート
 - マラソンの部 9:35~
 - ウォーキングの部 10:00~
- ・ 表彰式 11:00 ~ 12:30
- ・ 抽選会 12:30 ~ 13:00
- ・ 通行制限 9:15 ~ 12:30

④種目

- ・ マラソン 1.5km、3km、5km、10km
- ・ ウォーキング 3km

⑤ゲスト

- ・ 土佐 礼子 氏
- ・ キャイ〜ン ウド鈴木 氏

⑥エントリー

- ・ インターネットで申込(公式ホームページより)
 - ※ウォーキングの部は、なびあす窓口及び郵送による申込が可能
- ・ 申込期間 令和6年2月1日(木)~3月10日(日)



Tシャツデザイン



美浜町制施行70周年 北陸新幹線敦賀開業 記念イベント

実施日		イベント名	実施場所
3月	9日(土)	なびゲーランド感謝祭	なびあす
	10日(日)	2024きいぱす春まつり	きいぱす
	16日(土) 17日(日)	行こうよ！おいでよ！美浜駅つながるフェスタ	JR美浜駅、 はまびより
	17日(日)	三方五湖を満喫！LAKE FESTA	レイクセンター
	23日(土)	ベリびより 年に一度、とびっきりなベリーな一日。	はまびより
		小浜線で敦賀駅へ北陸新幹線を見に行こう！	JR美浜駅
	24日(日)	健康づくりフォーラム	はあとぴあ
5月	上旬	きいぱすGWフェスタ2024	きいぱす
	12日(日)	第36回美浜・五木ひろしふるさとマラソン	丹生特設会場